

## 2018年8月購入図書

No.	図書名	内容	著者名	出版社
1	歳を取るのも悪くない	長生きは喜ばしいことのはずなのに、人生百年といわれてもまるで希望が持てないのはなぜ? これからの人生に不安がいつぱいの小島慶子さんが、傘寿を迎えた人生の先達、養老孟司先生に率直な疑問をぶつける。「私たちはいつまで働き続けなければいけないの?」「夫婦関係って変わっていくもの?」「老後のお金の心配は?」「長生きしていいことって何かあるの?」など、誰もが直面する悩みに対するヒントが満載。	養老孟司、小島慶子	中公新書ラクレ
2	ヤングケアラー ー介護を担う子ども・若者の現実ー	ヤングケアラーとは、家族の介護を行う一八歳未満の子どもを指す。超高齢社会を迎え、介護を担う若い層も増えているが、その影響は彼らの学業や日常生活にも及んでいる。本書はヤングケアラーの現状について、調査データ、当事者の声、海外の事例、現在の取り組みを紹介。周囲に相談できず孤立したり、進路の選択を左右されたりする状況といかに向き合うべきかを考える。	澁谷智子	中公新書
3	メタリック	オープンリーゲイとして生きる自分の等身大の言葉を、短歌という31文字の文学で表現する。短歌界でもっとも伝統ある短歌研究新人賞を受賞して、衝撃デビューを果たした最注目歌人の第一歌集。社会に対する怒りと苦悩、希望と諦念、歓び、割り切れない思いなどをありのままに紡ぎだしており、LGBTの方たちの抱える葛藤が痛切に表現されている。	小佐野弾(だん)	短歌研究社
4	「女子」という呪い	社会で「女のくせに」と罵られつつ、常に女子力を求められる。上から目線で評価され、「女なんだから」と我慢させられる。これら「オッサン社会」の理不尽を『女子』という呪い』と名づけ、解決の糸口を探るエッセー集。日本版#MeTooを応援する一冊。	雨宮処凛	集英社クリエイティブ
5	夫婦という他人	ベストセラー作家にして「結婚する気がなかった」下重暁子氏が、つれあいの45年の結婚生活を経て、たどり着いた真実の「愛」「パートナーとの関係性」とは? 2040年には4割の人が一人暮らしとなる時代がやってくると言われている日本。結婚のかたちが揺らぎ、誰もが迷いの中にある現在、辛口作家が実体験を元に本音で語り、「結婚が時代遅れになる現代のあたらしい生き方」を提示する。	下重暁子	講談社+α新書
6	壊れる男たち ーセクハラはなぜ繰り返されるのかー	「合意だったはず」「自然のなりゆきで」告発されて「加害者」となった男性たちは、事態を理解できず、相変わらずの言い訳を口にするとう茫然と立ち尽くす。彼らはなぜ自らの加害性に無自覚なのだろうか。労働ジャーナリストである著者が相談現場で接した多くの当事者の声を通して、「セクハラをする男たち」の意識のありようを探るノンフィクション。	金子雅臣	岩波新書

7	部長、その恋愛はセクハラです！	多くのセクハラは、恋愛とのグレーゾーンで発生する。なぜ女性はノーと言わないのか。なぜ男性は気づかないのか。訴えられたらどうすればいいのか。ジェンダー論を研究する社会学者である著者が、豊富な具体例を紹介しつつ、男が陥りやすい勘違いの構図をあぶりだす。	牟田和恵	集英社新書
8	そして、バトンは渡された	父親が3人、母親が2人いる優子。数年おきにバトンのように大人たちにひきつがれていくという特異な状況の中でも、優子はいつも周りの大人に大事にされている感覚を失わず、むしろ出会いの数だけ多くを学んでいく。突飛な設定だが、「こんな家族もいるかも」と思わせる内容で、家族の意味を改めて問い直す一冊。	瀬尾まいこ	文藝春秋
9	よくわかるスポーツとジェンダー (やわらかアカデミズム・くわかる)シリーズ	スポーツにおける様々な性に関わる人権問題(競技スポーツにおける「男性と女性」の構築、「一流と二流」の差異化、性的マイノリティの排除など)を取り上げ、ジェンダーの視点から、最新の情報をもとに現在の状況をわかりやすく解説。なぜそうした問題が起きるのか、解決の糸口を探る。	飯田貴子 熊安貴美江 来田享子	ミネルヴァ書房
10	女子プロレスラーの身体とジェンダー ー 規範的「女らしさ」を超えてー	女性は「理想の女性身体」を目指すよう奨励される一方で、身体的力の獲得は求められていない。ジェンダー化された社会からの解放の方途として、規範的女性像とは異なる方向に自己を変容させている、女子プロレスラーの身体の在り方にその可能性を探る。	合場敬子	明石書店
11	「ほとんどない」ことにされている側から見た 社会の話を。	性暴力被害、痴漢犯罪、年齢差別、ジェンダー格差、女性蔑視CM、#metoo... 多くの人がフタをする問題取材し、発信し、声をあげ続けるライター・小川たまか初の著書。 2016年から2018年に起きた、性犯罪やそれにまつわる世論、性犯罪刑法改正、ジェンダー炎上案件などを取り上げ、発信してきた記録。	小川たまか	タバブックス
12	働く女の腹の底 多様化する生き方・考え方	博報堂および博報堂DY メディアパートナーズの女性マーケティングプランナー、プロモーションプランナー、メディアプロデューサーによって、2013年に立ち上げた社内プロジェクト「博報堂キャリアジョ研」が、20~34歳の有職で子供のいない女性に、詳細なアンケートを実施。1280名のアンケート結果から、今を生きる多様な女性たちのリアルに迫る一冊。	博報堂キャリアジョ研	光文社新書
13	おかげさまで、注文の多い笹餅屋です 笹採りも製粉もこしあんも。 年5万個をひとりで作る90歳の人生	1袋2個入り150円で売る笹餅が大評判の桑田ミサオさん。保育所の用務員を60歳で定年退職した後に、笹餅作りを本格化して、75歳で起業。91歳になった今も夜中まで仕事場に立ち、年間5万個もの笹餅を作り続けている。そんな「津軽の名物おばあちゃん」の生き方がつづられているだけでなく、「マイクロビジネス」「シェアエコノミー」といった先端ビジネスのヒントも満載の本。人生百年社会の今、誰もが憧れる仕事人生がここにある。	桑田ミサオ	小学館

14	マンガでやさしくわかるパパの子育て	パパはママのように妊娠や悪阻、出産を経験しないので、ある日突然子どもが生まれてパパになる。このため、パパは父親になるスイッチを自分から意識し、準備する必要がある。本書は、子育てビギナーのパパが、マンガストーリーと解説を通して「イクメン」「イクボス」になるための、パパの子育て入門書である。	小崎恭弘、あべかよこ	日本能率協会 マネジメントセンター
15	ストーカー加害者：私から、逃げてください	NNNDキュメントディレクターが膨大な取材資料を元に、ストーカー加害者たち本人の生の声とその心の奥底に迫った渾身の書き下ろしノンフィクション。緻密な取材で、ストーカーの実像や加害者“治療”の必要性、さらには若者の中に増えている“ストーカー予備軍”の実態にも迫る一冊。	田淵俊彦 NNNDキュメント取材班	河出書房新社
16	育児&介護を乗り切る ダイバーシティ・マネジメント イクボスの教科書	子育て社員、介護社員の両立ノウハウと先進企業実例を豊富に掲載した、管理職や経営者が読むべき「ダイバーシティ時代のマネジメント教科書」の決定版。	日経DUAL 編	日経BP社